

子どものものづくり体験の意義

柴田学園大学 こども発達学科 吉田 裕美子

TEL 0172-33-2289 FAX 0172-33-2486

顔写真等
(希望者のみ)

e-mail y-yoshida@shibata.ac.jp

キーワード

乳幼児の遊び、保育実践、保育方法

子どもたちにとって「いいおもちゃとは何か」、子どもの育ちに大切な遊び・おもちゃとは何か、遊び続けることができるような環境整備、関わり方、展開の仕方などを工夫できる遊びサポートについて研究しています。

青森県の基本計画で示されている、子育て支援を視点として「子育て力」向上公開講座事業を実施しています。近年、本県においても「子育て力」の低下が原因の一つと考えられる、不登校や虐待等の問題があります。そこで、保護者の子どもの接し方、特に言葉かけについて重要性を認識すると共に、親子間においてもものづくりを通して実践力を高める必要があると考えます。

公開講座は、親子を対象に創作活動および体験的活動を取り入れ、家族のふれあいを深めることをテーマに行っています。本学の保育者を目指す学生が活動の手順や進め方の方法を研究し講座をサポートします。



令和3年6月 「ガチャポン作って遊ぼう」



令和4年12月 「スノードームを作ろう」

